廣直高　Naotaka Hiro

1972 大阪生まれ。現在、ロサンゼルスを拠点に制作活動を行う。

1996 ガジャ・マダ大学、ジョグジャカルタ、インドネシア
1997 カリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA) BA
2000 カリフォルニア・インスティチュート・オブ・ジ・アーツ（CAL ARTS)、バレンシア、MFA

個展

1999
タカ・イシイ・ギャラリー、東京
2007
「誰も知らない」Misako & Rosen、東京
2008
「Naotaka Hiro」　ザ・ボックス、ロサンゼルス
「人違い／Wrong Person」Misako & Rosen、東京
2009
「TO AND FROM」(with Sid M. Duenas) Dobaebacsa、ソウル
2012
「Unknown: Video Works 2006-2011」　Brennan & Griffen、ニューヨーク
2013
「PIT AND LOG」　Brennan & Griffin、ニューヨーク
2015
「RED OLIVE、GOLDEN LIPS」Misako & Rosen、東京、
2016
「BIG QUESTION」　Brennan & Griffin、ニューヨーク
「PEAKING」ザ・ボックス、ロサンゼルス
2017
「GIBBOUS」Brennan & Griffin、ニューヨーク
2018
「ブレキング・ザ・ウェーブ」シェーン・キャンベル ギャラリー、シカゴ
2019
「In the Ravine　(峡谷にて)」MISAKO & ROSEN、東京
「Subterranean & Wanderer」Brennan & Griffin、ニューヨーク

グループ展

1997
「カールズ・プレイス」クオン・ブラザーズ、ロサンゼルス
「カールズ・プレイス 2」ロサンゼルス・コンテンポラリー・エキシビションズ（LACE)、ロサンゼルス
「IMPRUDENT」、ワイト・ギャラリー、カリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA)
「ダグ・エイケン、アレックス・バッグ、廣直高」タカ・イシイ・ギャラリー、東京
1998
「エロポップトウキョウクリスマス」ナディッフ、東京
「RE-LAX」ギャラリー・クリンジンガー、オーストリア
「GOOD-BYE、ENIWETOK」、ビヨンド・バロック、ロサンゼルス
2000
「ARTIFICIAL REAL」LOW、ロザンゼルス
2001
「INAUGARAL SCREENING」C-レベル、ロサンゼルス
「NEW ROMANTIC」ダイアンプロイス、ロサンゼルス
「ヒロポンショー」東京都現代美術館、東京
2002
「LANDSCAPE」ゼロワンギャラリー、ロサンゼルス
「YOUNG JAPANESE ARTISTS」LIMN ギャラリー、サンフランシスコ
2003
「プラハビエンナーレ 1」ナショナルギャラリー、プラハ、チェコ共和国
2004
「OPEN CALL LA 2004」ロサンゼルス市立ギャラリー、ロサンゼルス

「MAANA ART FES」曽根裕スタジオ、パサデナ
「THE GROCERY LIST」アート 2102/ザ・マウンテン、ロサンゼルス
2006
「PANIC OUR OLDER BROTHER」ALM ギャラリー、ミュンヘン
「POLYSPHARE」ラウムコマンダー、ベルリン
「AJA XX:AP1/2」JACCC、ロサンゼルス
「CORONA」シド・デュエナスとの二人展　誌上企画
「Many Many Guys and Girls、All Real Beauties」サーカス・オブ・ブックス、ロサンゼルス
「Chain Mail」ハイ・エナジー・コンストラクツ、ロサンゼルス
2007
「RENTAL presents TRUDI: NO JERKS」レンタル、ニューヨーク
2008
「Figures」デビッド・コーダンスキーギャラリー、ロサンゼルス
「ニュートーキョーコンテンポラリーズ」新丸の内ビルディング 7F、丸の内ハウス、東京
2009
「Extra Extra」チャイナ・アート・オブジェクト、ロサンゼルス
「ゲバゲバサマーショー　～ゲバゲバな 4 週間～」Misako & Rosen、東京
2010
「ATLAS OF GIFTED IDEAS」ヘンリー・アート・ギャラリー、シアトル
「田中功起／廣直高、大城カズ」ラス・シエネガス・プロジェクト、ロサンゼルス
「SYMPATHETIC MAGIC／神話と儀式」アーモリー・センター・フォ・ジ・アーツ、パサデナ
2011
「Pt. & Pt. with Sid M. Duenas、High Desert Test Site」ジョシュア・ツリー、ユッカ・バレー
「Objects for the Living」ポスト、ロサンゼルス
「Happy Mind - My View」Misako & Rosen、東京
2014
「WHERE THE SAND WORMS SLUMBERS」チャーリー・ジェイムスギャラリー、ロサンゼルス、
「HALF EMPTY」　ブレナン&グリフィン、ニューヨーク
「IS THE ART PRETTY? NO, SAYS MUMMY. PRETTY IS NOT IMPORTANT」Beefhaus、ダラス
「EAST SIDE TO THE WEST SIDE」　FLAG Art Foundation、ニューヨーク
「MEN IN LA: THREE GENERATIONS OF DRAWERS」The Box、ロサンゼルス
2015
「GROUP EXHIBITION: GUY GOODWIN、HEATHER GUERTIN、NAOTAKA HIRO、DAVE McDERMOTT、JASON MEADOWS」Brennan & Griffin、ニューヨーク
「ALFRED JARRY ARCHIPELAGO: LA VALSE DES PANTINS - ACTE II」　La Ferme du Buisson Centre d'Art Contemporain、パリ
「R.S.V.P.LOS ANGELES: THE PROJECT SERIES AT POMONA」Pomona College Muesum of Art、カリフォルニア
「MIRROR EFFECT」　The Box、ロサンゼルス 、
2016
「PROTUBERANCES」LA><ART 、ロサンゼルス
「PLACEBOUND」　Woodbury University、カリフォルニア
「A MODEST PROPOSAL」　Hauser & Wirth New York 18th Street、ニューヨーク
「HUMAN AFTER ALL」　VCUarts、バージニア
「IMPROMPTU」The Box、バージニア
2017
「ABSTRACT / NOT ABSTRACT」ムーア・ビルディング、マイアミ（キュレーション：ジェフリー・ダイチ＆ラリー・ガゴシアン）
「BETWEEN WORDS AND SILENCE: THE WORK OF TRANSLATION」Armory Center for the Arts、カリフォルニア
「THE ECSTASY OF MARY SHELLEY」　Los Angeles Contemporary Exhibitions、ロサンゼルス
2018
「MADE IN L.A.」The Hammer Museum、ロサンゼルス（キュレーション：アン・エレグッド＆エリン・クリストベイル）
「HOG'S CURVE」　Halsey McKay Gallery、ニューヨーク
「ALAN SHIELDS PROJECT」Van Doren Waxter、ニューヨーク
「ハッピーマインド・ナチュラルハイ」Misako & Rosen、東京
「廣直高 エリック・ウェズリー プーネー・マグザエ＆ロビン・ペック」ステップシスター、ニューヨーク
2019
「コンドーロンドン」、サザード・リード、ロンドン
「土肥美穂、廣直高、富永航」ノナカヒル、ロサンゼルス

スクリーニング

1997

「カールズ　プレイス」クオン・ブロス、ロサンゼルス
「カールズ　プレイス　２」LACE、ロサンゼルス
1998
「Good Bye、Eniwetok」ビヨンド・バロック、ロサンゼルス
2001
「イナーグラル・スクリーニング」C-レベル・チャイナタウン、ロサンゼルス
「アートウォーク・アフター・パーティー2007」LACMA MUSE、ロサンゼルス
2008
「ゼゾン・ビデオ　フィジカル、ポートレイト、アイディアル#10」ルーバイックス、フランス
「マーダー・プリテンデッド」カーサ・ベキーナ（自主企画）
「ヤング・アンド・イーブル」タンク TV（インターネット媒体、企画：スチュワート・カマー）
2009
「ヤング・アンド・イーブル」REDCAT、ロサンゼルス
「I Found Myself an Innovator」、DiverseWorks、ヒューストン（企画：レイチェル・クック、奥村雄樹）
2010
「NO SOUL FOR SALE」、テートモダン、ロンドン
2016
「RAW 2016」 Reed College、ポートランド
2018
「BODIES 2」 France Los Angeles Exchange (FLAX)、ロサンゼルス

刊行物

「Corona Issue no.1 」(ed. 500)、magazine project with Sid M. Duenas、2006
「To and From」、with Sid M. Duenas、2008
展覧会カタログ「RSVP LOS ANGELES: THE PROJECT SERIES AT POMONA」エッセイ：グレン・フィリップス、2015
展覧会カタログ「WHERE THE SAND WORM SLUMBERS」、2015

パブリックコレクション

MoMA、ニューヨーク
The Whitney Museum、ニューヨーク
MOCA、ロセンゼルス
The Hammer Museum、ロセンゼルス
The Santa Barbara Museum of Contemporary Art、サンタバーバラ